

2023年 6月 浜松聖書集会のご案内

(時間 : 午前10時 ~ 正午)

- 6月 4日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会 : 岩田 堯 感話 : 伊藤 純子
聖書講話 : ヨハネの黙示録 3章
「熱くも冷たくもない 悔い改めよ」 武井 陽一

- 6月11日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会 : 溝口 春江
聖書講話 : マタイによる福音書 11章1~15節
「先駆者ヨハネ」 小田 弘平

- 6月25日 (日) 集会 (アクト研修交流センター36セミナー室)
司会 : 永井 徹 感話 : 笹井 あかね
聖書講義 : マルコによる福音書 14章26~31
「ペテロの離反を予告する」 水戸 潔

.....通 信.....

○「みぎわ」第63号(2023年)原稿募集

今年もみぎわの季節が巡ってきました。5月3日、原稿募集の案内をすでに送りました。締め切りは、7月31日です(可能な限り期限を守ってください)。「みぎわ」が、紙上のエクレスシアの場として用いられますようにと願っています。

人生最大の目的はキリストのみ

溝口 正

人間は回心してキリスト者になった後でも、果して自分は救われるであろうか。天国へ行けるであろうか、と取り越し苦労をすることが多い。その原因はどこにあるのであろうか。人間は罪深い者であるから、回心後も怒ったり、人を非難したり、憎んだりすることがある。親切にすべきときにしなかつたりして、クリスチャンらしくないことをしてしまい、これでも自分はクリスチャンなのかしら…と悩んでしまう。しかし、このような**自分の信仰を自己点検**して百点満点だと言い切れる人が、一人でもいるであろうか。もし**自分の信仰の力**で完全に救われると自信のある人は、果して天国へ入れていただけるだろうか。

しかし、キリストに全面に依り頼む者は、**すでに**人生の最大目的を**達成**したのである。主の十字架によって罪を赦され、主の復活によって永遠の命に与(あずか)り、天国行きの約束も御子キリストによって与えられている。罪の赦しも、復活の命も、天国行きの約束も、世界の完成も、人間の手におえるものは一つもなく、キリストの御業の中に固く約束されているのである。私たちは**そのキリストを信じた**のである。すべてキリストが責任を持って約束を果してくださる。その**キリストのみの恵みの信仰**を賜わった者は、すでに人生最大の目的を達成したのである。それ故にこの世では神のみこころと信ずることを喜んで悠々(ゆうゆう)と果して行けば、それでよい。

ある時、弟子たちが「神の業を行うためには、何をしたらよいでしょうか」と言うと、イエスは答えて言われた。「**神がお遣わしになった者を信ずること、それが神の業である。**」(ヨハネによる福音書6・28~29)と。

(2006年6月『復活』第471号)